

平成28年度

武雄市教育委員会点検評価報告書

(平成27年度分)

はじめに

武雄市教育委員会では、武雄市総合計画において、まちづくりの基本理念である「元気な、ぬくもりのある、人がかがやく ユニバーサルデザインのまち」を目指すとし、その方向として示されている「快適・ゆとりを実感できるまち」「パートナーシップを育むまち」「創造・かがやきあふれるまち」の実現のため、教育の基本方針を「歴史と文化と地域が育む心豊かなまちを目指して」と定め、

「知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進」

「生きがいを高める生涯学習・生涯スポーツの推進」

「明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造」

「安全・安心な教育環境の整備」

「市民総参加による教育の推進」

の5つの基本目標を掲げ、各種の事務事業に取り組んできました。

一方、教育委員会が効果的な教育行政を推進していくためには、自らの活動を点検・評価し、公表することが重要です。

このため、平成19年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、平成20年度から毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況について、点検及び評価を行い、その結果を報告書として、議会に提出するとともに、市民の皆様へ公表することとされています。

このことから、教育委員会では、平成27年度に実施した各種の事務事業が効率的かつ、有効的に行なわれてきたかを点検・評価し、課題や取組みの方向性について、点検評価報告書としてまとめました。

この点検・評価結果を、市民の皆様へ公表するとともに、今後の武雄市教育行政の一層の充実、推進へとつなげていき、武雄市総合計画に掲げられたまちづくりの実現に向けて努めていきたいと考えています。

皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

平成28年9月

武雄市教育委員会

＜ 目 次 ＞

1 点検・評価に当たって	2
・平成 27 年度武雄市の教育施策の体系	3
2 平成 27 年度の具体的施策、評価委員からの指摘事項・ご意見	
・基本目標Ⅰ 知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進	4
・基本目標Ⅱ 生きがいを高める生涯学習・生涯スポーツの推進	8
・基本目標Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造	12
・基本目標Ⅳ 安全・安心な教育環境の整備	13
・基本目標Ⅴ 市民総参加による教育の推進	14
・評価委員評価	15

1 点検・評価に当たって

1 点検評価の対象

今回実施した点検評価の対象は、平成 27 年度武雄市の教育基本方針に基づき実施した学校教育関係、生涯学習・スポーツ関係、歴史・文化関係及び地域との連携等の各種事務事業を対象としました。

2 点検評価の方法

- (1)点検評価に際しては、必要性、効率性、有効性、公平性等の観点から分析し、課題や問題点、今後の改善点について示すこととしました。
- (2)点検評価に際し、その客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方など 5 人で構成する教育委員会評価委員会を設け、様々なご意見、助言をいただきました。評価委員会委員の方々は次のとおりです。

委員長	中島 秀明
副委員長	金丸 勝美
委員	後川 静枝
委員	山口 左内
委員	井手 泰子

(順不同、敬称略)

H27 武雄市の教育 施策の体系

【基本方針】	【基本目標】	【重点事項】	【具体的施策】
歴史と文化と地域が育む心豊かなまちを目指して	基本目標Ⅰ 知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進	1 確かな学力の育成	(1)学力の現状把握と指導の充実、土曜日等の効果的な活用 (2)家庭学習習慣の定着 (3)読書活動の推進 (4)外国語教育の推進
		2 豊かな心の育成	(1)道徳教育の充実 (2)不登校やいじめ、問題行動への対応と相談体制の充実 (3)人権・同和教育の充実 (4)特別支援教育の推進 (5)特色ある学校づくりの推進 (6)健康教育の推進 (7)情報モラル教育の推進
		3 たくましい身体の育成	(1)基本的な生活習慣の定着 (2)食育の推進 (3)体力・生涯体育の基礎づくり
		4 幼・保・小・中連携の推進	(1)幼・保・小連携の推進 (2)小・中連携の推進
		5 教職員の資質や指導力の向上	(1)教職員研修の実施 (2)勤務規律の保持・徹底とメンタルヘルス対策の強化 (3)教職員の意識改革の推進
		6 社会の進展に対応した教育の推進	(1)新たな学校づくりの推進 (2)ICT機器を活用した教育環境の整備・充実 (3)ユニバーサルデザイン教育の推進 (4)環境に配慮した教育の推進
	基本目標Ⅱ 生きがいをもてる生涯学習・生涯スポーツの推進	1 明日を担う青少年教育の推進	(1)トムソーヤ事業の推進 (2)就学前における地域との絆づくり (3)義務教育期の体験学習の機会提供と支援 (4)青年期における学習・活動の機会拡充
		2 生涯学習の推進	(1)学習機会の提供 (2)重要文化財等企画展の充実 (3)地域連帯感の醸成 (4)人権尊重社会の形成
		3 生涯スポーツの推進	(1)総合型地域スポーツクラブの活動支援 (2)スポーツ推進委員による生涯スポーツの推進 (3)トップアスリートとの交流推進 (4)基礎体力向上の推進 (5)各種生涯スポーツ大会の誘致 (6)スポーツ情報の発信
	基本目標Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造	1 市民文化の振興と継承	(1)文化活動の育成・推進 (2)芸術文化事業の充実
		2 文化財の保護・伝承と活用	(1)国・県・市指定史跡等の環境維持と活用 (2)史跡おつぼ山神籠石の公有化と整備計画の策定 (3)無形民俗文化財の後継者育成と発表会の充実 (4)文化財資料の調査と指定 (5)開発と埋蔵文化財保護との調整
	基本目標Ⅳ 安全・安心な教育環境の整備	1 安全・安心な教育環境の整備	(1)安全・安心な環境づくり (2)安全教育の徹底
		2 教育施設・設備の充実	(1)教育施設・設備の点検、整備 (2)安全・安心な学校づくり (3)安心して学べる快適な社会教育施設づくり
	基本目標Ⅴ 市民総参加による教育の推進	1 地域のよさや伝統を生かした教育の推進	(1)地域を生かした教育活動の推進 (2)地域に根ざした学校運営の推進 (3)地域文化の継承と文化財保護意識の高揚
		2 学校・家庭・地域・諸機関・事業所などの連携の推進	(1)学校教育活動の公開 (2)地域、関係機関との連携強化 (3)キャリア教育の推進
		3 教育委員会の積極的な情報公開	(1)教育委員会の会議の公開 (2)公民館活動の積極的な公開 (3)教育委員会の点検評価

2 平成 27 年度の具体的施策、評価委員からの指摘事項・ご意見

基本目標 I 知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進

【重点事項 1】確かな学力の育成

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 学力の現状把握と指導の充実、土曜日等の効果的な活用</p> <p>①学習状況調査などの結果を分析し、指導方法の工夫・改善に努めるとともに、前年度正当率を上回るよう指導の充実を図ります。</p> <p>②土曜日等の効果的な活用を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆全国学習状況調査では、県全体の結果が全国平均を目指している。まだ目標に達していないので、少なくとも県平均以上を達成してほしい。土曜日の円滑な活用をお願いする。 ◆若木小は、全学年・教科において県平均を上回っていることになり、すばらしい。食育に力を入れていたことも良かったのだと思う。 ◆武雄市は学力向上のため多くの予算をかけ先進的な取り組みがなされているので、目に見えるような成果を挙げ市民の期待に応えてほしい。
<p>(2) 家庭学習習慣の定着</p> <p>①学年に応じた家庭学習目標時間を設け、家庭学習の習慣を身につけさせます。</p> <p>②スマイル学習(武雄式反転授業)の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭学習の習慣化は、教師の与える宿題の内容が大きな役割を果たすと思われる。各学校において、時間の設定と内容を決める教師間の話し合いを持つようお願いする。 ◆目標時間の設定をして取り組ませられていることは、役立っていると思う。習慣ができていない児童生徒が多くはないがいるのでは。そのような家庭や児童生徒への指導も丁寧に行っていく。 ◆家庭学習の定着のためには、まず基本的な生活習慣を身につけさせることが大事である。特に時間を守る態度を身につけさせてほしい。
<p>(3) 読書活動の推進</p> <p>①朝の読書活動や読書ボランティアの活用を通して、読書の楽しさを伝えます。また、全学校で朝読書や本の読み聞かせを推進します。</p> <p>②読書の楽しさと必要性を伝えながら読書意欲の向上を図ります。また、武雄市図書館との連携と活用を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆武雄市図書館が、学年ごとに「〇年で読んでほしい〇冊」というような企画を組むのも良いかもしれない。 ◆「花まる学習」が始まっている学校では、朝の読書の時間の確保が難しいと思われる。 ◆読書離れが進んでいる中、朝読書は短い時間だけでも重要だと思う。是非、続けてほしい。
<p>(4) 外国語教育の推進</p> <p>ALTの活用、小学校での外国語活動などを推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校のALTの活用をどうするか、自然体での検討をしてほしい。

【重点事項 2】豊かな心の育成

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 道徳教育の充実</p> <p>全学校において道徳の時間の充実に努め、保護者へ授業を公開します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆公開授業における道徳教育は、子どもだけでなく、保護者も対象に入れた教材選びを考えてほしい。 ◆大切なことなので、これからもしっかりと取り組んでほしい。 ◆武雄市内の職種ごとのマイスターを選出し、一覧表にまとめていて、いつでも道徳の授業などで講話などしてもらえるようにすればいいと思う。
<p>(2) 不登校やいじめ、問題行動への対応と相談体制の充実</p> <p>学校・家庭・地域等が連携して、「いじめ」「不登校」「問題行動」への早期対応や教育相談の充実に取り組み、未然防止に努めます。</p> <p>不登校児童生徒を減らすため、目標を設定し、関係機関が連携した取組みを進めます。</p> <p>法の整備に伴い、武雄市「いじめ対策条例」を作成し、いじめの根絶を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆不登校児童・生徒の一部には、睡眠不足の者が含まれている。まずは、その指導から行ってほしい。いじめ対応は、児童会、生徒会の活動を充実してほしい。 ◆不登校になった子どもの中には家庭の事情により学校に行けなくなった人もいると思う。「スクラム」の先生には保護者から不登校になった理由をしっかりと聞いて対応してもらいたい。そして、出来るだけ早く登校出来るようにしてほしい。 ◆学校にやらなくていい、行かなくてもどうにかなるといような、親や本人の考えが一部にみられるし、増えてきているように思える。親の意識、社会の考え方の変革、当事者への働きかけ等さらに強力にしていかなければならない。 ◆いじめや問題行動をなくすには、子ども達の意識の向上が大事であり、生徒会へ呼びかけ、子どもたちからいじめ等をなくす委員会等の立ち上げや話し合いなどをするようにしたらどうだろうか。
<p>(3) 人権・同和教育の充実</p> <p>人権・同和教育への理解を深めるため、積極的に校外での研修に参加し、指導の充実に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆人権教育と同和教育は授業と連動させてほしい。 ◆先生方の意識向上のために、伊万里市の隣保館の訪問や研修会等を計画してみたらどうだろうか。 ◆子ども達が差別発言とは意識せずに使用することがあるので、同和教育でのフォローをお願いする。
<p>(4) 特別支援教育の推進</p> <p>「学校生活サポート事業」や「特別支援学級補助員配置事業」を進め、支援を必要とする児童生徒に対して、きめ細かな指導、支援を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆特別支援教育が進められていることはいいことだ。親や社会の特別支援教育に対する理解が遅れているように思う。

(5) 特色ある学校づくりの推進	◆ 地域に密着した特色ある学校づくりを推進することにより、地域の伝統行事等への関心も高まり、継承にもつながると思う。
学習活動、学校行事など、教育活動において、地域の実態や特性を生かした学校づくりに取り組みます。	
(6) 健康教育の推進	◆ 身体を守る大切なことなので、小学校6年間、中学校3年間の中で計画的に実施していくようにしてほしい。
性教育、防煙教育、がん教育、薬物乱用防止などの健康教育を保護者、地域と一体となって取り組みます。	
(7) 情報モラル教育の推進	◆ 情報モラル教育はこれからの大きな課題である。 ◆ 相手のことを、しっかり考えることのできるよう心掛けて指導する。
情報機器の取り扱いについて、児童生徒が適切な対処ができるよう情報モラル教育に取り組みます。	

【重点事項 3】 たくましい身体の育成

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
(1) 基本的生活習慣の定着	◆ 朝食に対する保護者の意識が低下してきているように感じる。保護者への教育が大切であり、行政部局としっかり連携して取組んでほしい。 ◆ 朝ごはんを食べないで登校している子どもは就寝時間が遅いのではと思われる。小学生が多くなっているということは、中学生になっても続くだろうし、その後は不登校ということも考えられる。「早寝、早起き、朝ごはん運動」をしっかり推進してほしい。 ◆ 小学生から中学生まで大切なことなので、習慣が身につくよう、学年や個に応じた指導が必要である。
保護者との連携・協力により、「早寝・早起き・朝ごはん運動」を推進し、基本的生活習慣を身に付けさせる取組みを進めます。	
(2) 食育の推進	◆ 毎日の給食の中での指導も意識していただいていることは、とても良い。 ◆ 親子のきずなを深めるためにも月に一度は弁当の日を設けてはいかがだろうか。 ◆ 給食の異物混入が多発しているため、十分注意してほしい(県内で今年10件発生しているとの事)。
① 学校給食の指導を充実させ、「食」の自己管理能力や望ましい食習慣の定着を目指し、食育の充実に積極的に取り組みます。	
② 「たけおの食の日」などを通じて、ふるさとの食材の素晴らしさを児童生徒に伝えます。 学校給食での県産物の利用促進を図ります。	
③ 自校方式学校給食の充実	
(3) 体力・生涯体育の基礎づくり	◆ 外遊びを推奨してほしい。 ◆ 部活動の指導が先生方の負担にならないよう配慮をしてほしい。 ◆ 体力が無い子どもに組体操をさせると大事故につながるため、時代にあった競技を考えてほしい。
① 体力テストの結果等を踏まえ、体力向上に努めます。	
② 部活動の充実に努め、中学生の体力の向上に努めます。	

【重点事項 4】 幼・保・小・中連携の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 幼・保・小連携の推進</p> <p>幼・保・小連携に関する具体策を年間計画に盛り込み、計画的に推進します。</p>	<p>◆単に先生方の話し合いの連携だけではなく、保育参観や授業参観等を通じて子どもたちの実態を把握することも大事と思う。</p>
<p>(2) 小・中連携の推進</p> <p>中学校による出前授業、小・中連絡会などを行い、小中の連携・強化に取り組みます。</p>	<p>◆今までもしっかり取り組んでおられることは実績数値からも分かるが、1クラス20人もいないクラスから1クラス40人もいる中学校の教室は、そこに居るだけで重圧を感じる子どももいると思う。尚一層の連携強化に取り組んでいただきたい。</p> <p>◆特に中学校から小学校への出前授業で、専門教科の指導を行うことにより理解を深めるとともに、中学校入学後の授業にも関心を高められるのではないか。</p>

【重点事項 5】 教職員の資質や指導力の向上

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 教職員研修の実施</p> <p>教職員の自主的研修の推進及び支援を行い教師の指導力向上に努めます。</p>	<p>◆若い先生にはいろいろな研修会の研修も大切だが、それより、日々の教育活動の中でのベテランの先生の言動や指導法などが一番の研修になるので、常に意識をもってベテランの先生を見てほしい。</p>
<p>(2) 服務規律の保持・徹底とメンタルヘルス対策の強化</p> <p>① 教職員としての職務上、身分上の義務の遂行に努めます。</p> <p>② 勤務時間の適正化を図り、教職員のメンタルヘルスの対策強化を図ります。</p>	<p>◆教育は信用の上に成り立っていることを常に意識し、信用失墜行為が無いよう十分注意してほしい。</p>
<p>(3) 教職員の意識改革の推進</p> <p>① 評価育成システムを活用し、教職員一人ひとりの個性や特性を伸ばし、信頼される教職員の育成を目指します。</p> <p>② 教職員の情報教育に関する資質や指導力の向上に努めます。併せて、事務の共同実施を推進し、学校の活性化に努めます。</p> <p>③ 教育課程を見直し、放課後の指導時間を増加させ、教職員が子どもとふれあい、じっくり向き合う場を確保するよう努めます。</p>	<p>◆事務の共同実施これからも進めていただきたい。子ども達と向き合う時間をしっかり確保してほしい。学校運営支援室のさらなる充実を進めてほしい。</p> <p>◆先生方は常に「教育は人なり」の意識を持って教育に当たってほしい。</p>

【重点事項 6】社会の進展に対応した教育の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 新たな学校づくりの推進</p> <p>多様性を求め合い、お互いに学び合い、21世紀型スキルを身に付けさせる教育を推進していきます。</p>	<p>◆「花まる学校」花まるタイムに地域支援員として参加している人の話だが、地域支援員として小学校に行き子ども達とふれ合い、子ども達の元気な姿を見ることで自分達も元気をもらっている。他の学校であっているときはあまり良い印象はなかったのにと話された。私達の町でも始まったら参加したいと思う。</p> <p>◆反転授業や官民一体型の指定校とそうでない学校との違いが、どのような面で、どのような形で表れているか知らせることにより関心が高まるのではないだろうか。</p>
<p>(2) ICT機器を活用した教育環境の整備・充実</p> <p>電子黒板やタブレット端末、学習支援システム等を活用した授業により学習意欲の向上と学力向上を目指します。</p>	<p>◆小中の全生徒へのタブレットの配布は武雄市だけと思う。そのことが学力の向上として早く結果にあらわれてほしい。</p> <p>◆授業のどの場面・どのタイミングでタブレットを使用するか、しっかりと検証してほしい。</p>
<p>(3) ユニバーサルデザイン教育の推進</p> <p>学校教育の中で、ユニバーサルデザインをテーマとして、他者を思いやる心など豊かな人間性を育む取組みを、関係機関と連携して行い、その理解と普及、実践化に努めます。</p>	<p>◆これからの社会生活においてはとても大切な分野だと思う。計画的な推進を期待している。</p>
<p>(4) 環境に配慮した教育の推進</p> <p>節電、節水、リサイクルの周知や、学校内外の清掃作業等の取組みを、関係機関と連携して行い、地球環境に配慮した指導・実践に努めます。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>

基本目標 II 生きがいを高める生涯学習・生涯スポーツの推進

【重点事項 1】明日を担う青少年教育の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) トムソーヤ事業の推進</p> <p>① トムソーヤプランの推進 トムソーヤプランを「武雄市次世代育成支援行動計画」とあわせて推進します。</p> <p>② トムソーヤの森の活用 保養村を子どもたちの体験活動・交流の場の拠点として活用します。また、学校や市民への啓発活動を推進します。</p> <p>③ 事業の啓発、保護者への学習機会の提供</p>	<p>◆わんぱくスクールは、長い間しっかりやってこられたと思う。今年度の指導者は、もしかしたら子どもの頃参加した人ではと思うが、今参加している子どもが次の指導者となってこれるよう、これからも続けてほしいし、自分の体験を生かしてほしいと思う。</p>

<p>トムソーヤ事業の実績を発表することで事業の啓発を行います。また、保護者のために学習機会の提供を行います。</p>	
<p>(2) 就学前における地域との絆づくり</p> <p>①乳幼児期の発達支援</p> <p>健診の際、栄養面、健康面についての指導・助言を行います。</p> <p>②保護者の学習機会の充実</p> <p>家庭での教育力向上のため保護者のニーズにあった支援をします。</p> <p>③子育てグループ活動の充実と支援</p> <p>子育て支援者交流会の実施、子育てグループの活動場所の提供、啓発など交流、活動を支援します。</p> <p>④ブックスタート(おひぎでよんで!)事業の推進</p> <p>乳児(4ヶ月児)を対象に、絵本を通して親子の心の交流を深め、心安らぐ時間を共有してもらうよう事業を継続します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆男性も女性も保護者が子育ての学習をしっかりとするよう母子手帳だけでなく親手帳(父親となる男性)にも配布して、親としての心構えがしっかりできるような、講座の受講を義務に近い形で行っていただきたい。 ◆ブックスタート事業は、4ヶ月検診児全員に完全実施されていて素晴らしい取り組みであり、今後も継続してほしい。 ◆1歳半健診では母親への講座、2歳半健診では父親への講座、3歳半では父親か母親または希望者は両親への講座、就学時の講座というように機会をとらえての実施が出来ないだろうか。 ◆子育てで悩んでいる若い母親も多いと聞いている。計画的な取組をしてほしい。
<p>(3) 義務教育期の体験学習の機会提供と支援</p> <p>①地域間交流やボランティア活動等の社会参加機会の拡充</p> <p>区民会議等を通じて子どもたちへの地域行事などへの参加を推進します。</p> <p>②青少年育成市民会議への支援</p> <p>地域・家庭と連携し、子どもたちの安全確保や有害環境から守る取り組みを支援します。</p> <p>③指導者養成事業の充実</p> <p>子ども会活動などを支援する指導者の研修会を実施します。</p> <p>④放課後子どもプラン推進事業の実施</p> <p>子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進します。</p> <p>⑤公民館と学校教育の連携</p> <p>社学連携による子どもたちの体験学習や地域活動を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校と放課後児童クラブの連携を密に取るようお願いする。 ◆青少年育成市民会議→町民会議→区民会議と下りていくわけだが、区民会議があるようになっていても名ばかりで、なかなか活動するところまでいっていないようである。地区の役員も一期二年で交代の所が多く、組織化が難しいと聞いている。子どもクラブへの入会者も少なくなっているし、どうしたらいいか良い案がないか検討をお願いする。 ◆大きな地区では、子どもクラブを小分けしたら、活動しやすくなるかもしれない。 ◆子ども達の体験不足が多くの問題行動につながっていることも多いので、子どもたちが多くのことが体験できるよう計画的に進めて欲しい。 ◆伝統芸能の継承は子どもたちにかかっているのので、関心をもって係わっていくよう、日ごろから学校でも呼びかけてほしい。

<p>(4) 青年期における学習・活動の機会拡充</p>	
<p>①ジュニアリーダーの育成及び活動機会の充実</p> <p>研修会などを充実し、公民館等を通じて活動の場を増やすよう努めます。また、リーダーの加入促進に努めます。</p> <p>②学習機会の提供・支援</p> <p>多くの仲間との絆づくりが出来る学習機会の場を提供します。また、経済的理由により大学等への就学が困難な者への支援を行います。</p>	

◆今後も計画的な取組みに期待する。

【重点事項 2】 生涯学習の推進

<p>具体的施策</p>	<p>評価委員からの指摘事項・ご意見</p>
<p>(1) 学習機会の提供</p> <p>①出前講座メニューの充実及び講座の実施</p> <p>身近で分かりやすい充実した講座を提供します。</p> <p>②学習団体への支援強化</p> <p>公民館サークルなどへの支援を行います。</p> <p>③図書館・歴史資料館のサービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民価値の高い図書館サービスの充実を図ります。また、各種講演会をはじめ子ども司書講座、古典講座、古文書講座、読み聞かせ会等を実施し、その充実を図ります。 ・MY図書館構想を具体的に推進し、全ての市民に等しく図書館の図書や資料に親しむ機会を提供します。 ・乳幼児を含めた子どもを中心に保護者も楽しめる「キッズライブラリー構想」を推進します。 <p>④図書館・歴史資料館企画展の充実</p> <p>武雄の歴史・文化・伝統など、歴史的特性を紹介し、郷土武雄について再認識・再発見してもらうために、企画展を開催します。</p> <p>また、企画展資料を中心に、HPで紹介したり、ギャラリートークなどを開催し広報活動に努めます。</p> <p>⑤公民館活動の充実</p> <p>地域支援員を配置し、自治公民館活動への支援を行います。</p>	<p>◆よい取り組みばかり。それを活用できる市民が増えるようにしてほしい。</p> <p>◆図書館の規模に比べ駐車場が狭いので、駐車場の拡張をすべきではないか。今度子ども図書館もできるようなので合わせて考えてほしい。</p>
<p>(2) 重要文化財等企画展の充実</p> <p>国重要文化財の武雄鍋島家洋学関係資料を活用し、定期的な展示を計画します。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>

<p>(3) 地域連帯感の醸成</p>	<p>◆地域との関わりをもととしない家庭や親のことがとても気になる。心が通い合う町づくり課題と考えている。</p>
<p>①生涯学習市民講師事業の推進 生涯学習市民講師の派遣事業を推進します。</p> <p>②異世代間交流の促進 地域の行事などへの積極的な参加を勧め、安全・安心な地域づくりを推進します。</p>	
<p>(4) 人権尊重社会の形成</p>	<p>◆継続的に実施されていてとてもよい。参加者が広がっていくことを願う。</p>
<p>① 市民や企業・団体などを対象とした啓発活動の推進 人権問題学習会や出前講座を開催し、人権意識の高揚を目指します。</p>	
<p>②人権問題講演会や研修会の開催と参加奨励 ・「人権フェスタ in たけお」の開催と内容の充実に努めます。 ・人権・同和問題についての正しい理解・認識と自らの課題として意識向上を目指します。</p>	
<p>③学校人権・同和教育との連携 ・市内小・中学生から人権標語を募集し、人権標語展を開催します。</p> <p>④人権標語作品集と人権標語ステッカーの作成 市民各層への啓発活動を促進します。</p>	

【重点事項 3】生涯スポーツの推進

<p>具体的施策</p>	<p>評価委員からの指摘事項・ご意見</p>
<p>(1) 総合型地域スポーツクラブの活動支援 事業メニューの充実、運営体制の強化、財源の安定化を図りながら、独立したクラブ運営を目指します。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(2) スポーツ推進委員による生涯スポーツの推進 市スポーツ推進委員においてニュースポーツ研修を行い、各町での普及活動を計画的に行います。 普及活動の総括の場として、全市的な交流を図るために市スポーツ・レクリエーション祭を開催します。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(3) トップアスリートとの交流推進 関西大学や各種競技団体との連携を密にし、市内で自主トレを行うトップアスリートとの交流等を積極的に図ります。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(4) 基礎体力向上の推進 児童の基礎体力の向上を図ります。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>

<p>(5) 各種生涯スポーツ大会の誘致</p>	<p>◆大きな大会や大学の合宿等を誘致できるような施設がないので、もっと施設の充実をお願いしたい。</p> <p>◆現在白岩球場での高校野球の試合はできないと聞いている。せつかく球場があるので、高校野球も盛んだし、試合ができるように球場の整備を行って欲しい。</p>
<p>各種生涯スポーツに関し、コンベンションを前提とした大会を市内で開催できるよう、関係各所との連携を図ります。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(6) スポーツ情報の発信</p>	
<p>各種メディアを利用し、スポーツに関する情報を広く市民に提供します。</p>	

基本目標 Ⅲ 明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造

【重点事項 1】市民文化の振興と継承

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 文化活動の育成・推進</p> <p>武雄市文化連盟に属する各種文化団体の活動を支援し、文化会館・山内改善センター・北方公民館を主会場に文化祭や美術展覧会を開催します。</p> <p>弁論大会を開催し、子どもたちに自分の意見や体験発表の場を設けます。</p> <p>こどもあーとDEスマイルオフィスを実施し、子どもの夢や個性・能力を知ってもらい、地域の方々に子どもたちと市民の交流を通じて、地域の活性化を図ります。</p>	<p>◆何年に一度かは県展等の公開を武雄市でも開催してほしい。</p>
<p>(2) 芸術文化事業の充実</p> <p>公募により図書館・歴史資料館の企画展示室を個人・団体に貸し出し、武雄の優れた文化活動を広く市民に紹介するよう努めます。</p> <p>市民が参加・企画する、たけお音楽祭などを継続して支援します。</p> <p>優秀映画・クラシックのコンサート等の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供します。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>

【重点事項 2】文化財の保護・伝承と活用

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 国・県・市指定史跡等の環境維持と活用</p> <p>①国・県・市が指定する史跡・天然記念物の環境の維持・保全に努めます。特に窯跡の保全対策を強化します。</p> <p>②武雄鍋島家洋学関係資料を適正に管理します。</p>	<p>◆窯跡の盗掘が多いと聞く。定期的に巡回する職員や指導員を置いて盗掘防止に心がけてほしい。</p>

<p>(2) 史跡おつぼ山神籠石の公有化と整備計画の策定</p>	<p>◆整備計画の策定と公有化に向けて着々と進めてもらっているので実現させていただきたい。市民がそこに神籠石がなぜあるのか知ることが大切だと思う。</p>
<p>多数名義等の取得困難地の公有化に向けて、取得方を調査研究します。 また、史跡おつぼ山神籠石の積極的な活用のため、整備計画の策定を進めます。</p>	<p>◆無形文化財の保存については、高齢化と若者の減少等を耳にする。一つの地区だけでなく、隣の地区も巻き込んだ後継者育成を考える時にきているのではと思われる。</p>
<p>(3) 無形民俗文化財の後継者育成と発表会の充実</p> <p>国・県・市の補助金や各種財団の助成金制度について情報を提供し、保存会活動を支援します。 また、武雄市伝統芸能保存連絡協議会を中心に、後継者育成を目的とした発表の場の提供を図ります。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(4) 文化財資料の調査と指定</p> <p>本市に所在する重要な文化財を後世に伝えるため、物件の調査を行い、普及活動を行います。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(5) 開発と埋蔵文化財保護との調整</p> <p>土地の開発に関し、埋蔵文化財保護との調整・指導を行い、埋蔵文化財の保護に努めます。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>

基本目標 IV 安全・安心な教育環境の整備

【重点事項 1】安全・安心な教育環境の整備

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 安全・安心な環境づくり</p> <p>① P T A等と連携・協力して、不審者、声かけ事案等から子どもたちを守ります。</p> <p>② 通学路の安全確保のため、学校・家庭・地域社会の協力体制のもと、日常点検等を行い、交通事故等の未然防止に努めます。</p>	<p>◆通学路の安全確保については地区で老人会やパトロール活動の中でよくやっていると聞いています。その中で、子どもの顔・名前を覚える、子ども達も話かけやすい関係になっていると聞いている。これからも続けてほしい。</p> <p>◆子供たちの安全を守るために、登下校時の見守り隊の立ち上げをお願いしたい。</p>
<p>(2) 安全教育の徹底</p> <p>① 「自分の身は自分で守る」意識の定着を目指し、防犯ブザーの所持徹底を図ります。</p> <p>② 「全ヘル運動」を実施し、自転車に乗るときのヘルメット着用を推進します。</p> <p>③ 安全に関わる訓練を行い児童生徒の危機回避能力を高めます。</p> <p>④ インターネットやスマートフォン等の利用に関するモラルの育成に積極的に取り組みます。また、関係機関、保護者と連携し、児童生徒に適正な利用の指導を行います。</p>	<p>◆特に小学生は、身体のバランスを取る仕組の発達が不十分であるので、自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用させるようにしてほしい。</p>

【重点事項 2】 教育施設・設備の充実

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 教育施設・設備の点検、整備</p> <p>①学校環境衛生の基準に基づき、定期検査、臨時検査及び日常の点検を行い、学校における環境衛生の管理に努めます。</p> <p>また、公民館・スポーツ施設の定期検査や日常的な点検調査を行い、安全で快適な施設の維持管理に努めます。</p> <p>②児童生徒が安心して学べる学校生活空間づくり、安心して遊べるための環境整備に努めます。</p> <p>また、誰もが利用しやすいよう、バリアフリーなどにも配慮した施設づくりに努めます。</p>	<p>◆一日でも早く全ての学校施設の耐震化を完了し、子供たちが安心して学べる環境を整えてほしい。</p>
<p>(2) 安全・安心な学校づくり</p> <p>①学校施設・設備の定期点検、日常点検で危険箇所や劣化の状況を調査し、安全・安心な学校施設・設備の維持管理に努めます。</p> <p>②耐震診断の結果、I s 値（注1）が0.7未満の学校施設の耐震化を図ります。</p>	
<p>(3) 安心して学べる快適な社会教育施設づくり</p> <p>公民館、スポーツ施設をはじめとする社会教育施設の整備については、計画的に取り組みます。</p>	
	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>

基本目標 V 市民総参加による教育の推進

【重点事項 1】 地域のよさや伝統を生かした教育の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
<p>(1) 地域を生かした教育活動の推進</p> <p>地域の「人」「もの」を教育活動で積極的に活用します。</p>	<p>◆今後も計画的な取組みに期待する。</p>
<p>(2) 地域に根ざした学校運営の推進</p> <p>地域行事への児童生徒の参加を積極的に推進します。</p>	
<p>(3) 地域文化の継承と文化財保護意識の高揚</p> <p>①史跡や伝統文化等が市民にとって身近な学習教材となるよう、出前講座等で現地を案内する機会を増やします。</p> <p>②文化財防火デー火災防備訓練に協力し、貴重な文化財を保護する精神を育むよう努めます。</p> <p>③武雄らしい風土（歴史的環境）を守り、市民自らが文化財に対する理解を深める文化財保護思想の醸成・高揚を図ります。</p>	<p>◆武雄市のどこにどのような文化財があるのか知らない市民が多いのではないだろうか。それでは意識の高揚も望めないので、まずはどのような文化財があるのか知らせることが先決ではないだろうか。</p>

【重点事項 2】 学校・家庭・地域・諸機関・事業所などとの連携の推進

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
(1) 学校教育活動の公開	◆学校のホームページの更新は大変だと思うが、行事等については毎月の更新をお願いしたい。
① 「学校評議員」「学校関係者評価」を活用し、学校教育活動を積極的に公開します。 ② 学校リーフレットや学校ホームページ等で児童生徒の様子を保護者や地域に積極的に公開します。	
(2) 地域、関係機関との連携強化	◆地域である事業の取組みを始めたが、その中で、地域子ども達への情報提供・連絡等に小学校が積極的に協力していただいている。事業を始めるにあたって、その部分が一番の難問だったのでとても助かっている。 ◆組織等に入っていない方の力をどのようにして取り入れていくかが課題。
地域、関係機関との連携を深め、地域支援本部の立ち上げなど地域全体で子どもの支援に取り組みます。	
(3) キャリア教育の推進	◆今後も計画的な取組みに期待する。
市内外の企業・事業所等や市民の協力を得ながら、職場体験学習を充実させます。 武雄の先輩の力を教育活動に活かします。	

【重点事項 3】 教育委員会の積極的な情報公開

具体的施策	評価委員からの指摘事項・ご意見
(1) 教育委員会の会議の公開	◆今後も計画的な取組みに期待する。
教育委員会会議の開催日程などを広報し、会議の傍聴を積極的に働きかけ、会議録の公表に努めます。	
(2) 公民館活動の積極的な公開	◆公民館だよりでは、町全体はもちろん各区の行事やスポーツ大会等の結果まで紹介してありとても分かりやすい。
各町公民館から、より地域に密着した行事、話題や出来事などを、公民館だよりやホームページなどで積極的に公開します。	
(3) 教育委員会の点検評価	◆今後も計画的な取組みに期待する。
教育委員会での自己点検・自己評価を行い、外部の有識者で構成する評価委員会の意見を添えた「武雄市教育委員会点検評価報告書」を市議会へ提出するとともに、市民の皆様へ公表します。	

＜外部評価委員の意見等まとめ＞

- (1) 不登校や朝食摂取率など数値的に悪化している事業については、実態をしっかりと調査し、その改善策について研究を行っていただきたい。
- (2) スマイル学習、プログラミング教育等の先進的な事業については、どの学年にどのような教材を実施するのか、しっかりと研究を行い、その上で子ども達にとって最も効果的な形で実施してほしい。
- (3) 評価をもとにしたPDCAサイクルの確立を図っていただきたい。